

スマートシティ推進に向けた官民連携促進フォーラム

見守りサービス（BoTトーク）×データ連携基盤を活用した面的な見守り

2025年9月25日



弊社のご紹介

3つの価値をあわせ持つ会社・NTT西日本は数ある企業の中でも非常にユニークな存在です



人々の暮らしを
支える

西日本全域を支える通信

屋内外・法人・個人の通信設備の構築から保守までを一元的に担い、地域の通信インフラを提供



新しい価値を
創る

次世代通信基盤「IOWN構想」

光信号による通信で電力消費を大幅に削減し、超高速・低遅延な未来のインターネット基盤の実現（2030年目標）



地域社会課題に
挑む

DXによる社会課題解決

多様な社会課題に対し、蓄積したノウハウ、多彩なソリューション、高品質なICT基盤を組み合わせ、地域特有の社会課題解決に挑む

みなさまの自治体で、このような課題はありませんか？

出典：総務省行政評価局が令和5年に実施した「一人暮らしの高齢者に対する見守り活動に関する調査 結果報告書」より

担い手不足

- ・65歳以上の高齢者人口は一貫して増加しており、一人暮らしの高齢者数も増加傾向にある
- ・一方で民生委員や地域包括支援センター職員など、**公的な担い手の確保が難しい**

地域のつながりの希薄化

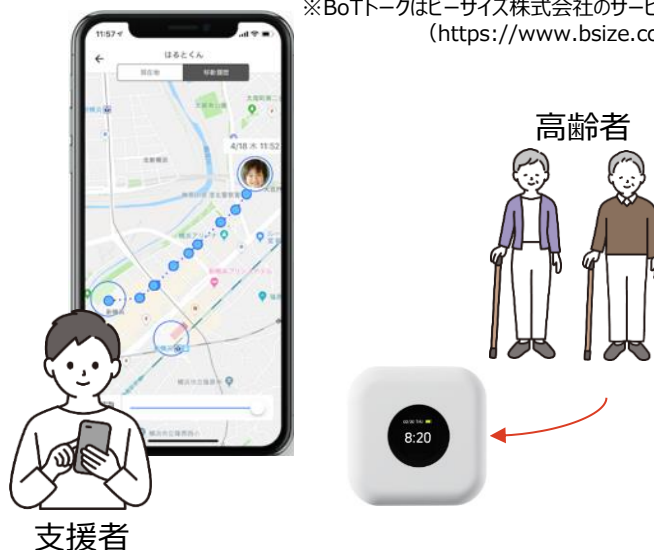
- ・近所づきあいが減少し、地域住民同士の**自然な見守りの減少**
- ・サロン活動（高齢者の集いの場）は運営人材の不足

**見守りサービス（BoTトーク）×データ連携基盤で
地域における面的な高齢者見守りの実現を目指します**

ビーサイズ 見守りサービス BoTトーク

IoT端末を利用して、GPS等により「位置情報」と「コミュニケーション」を融合させた見守りサービス

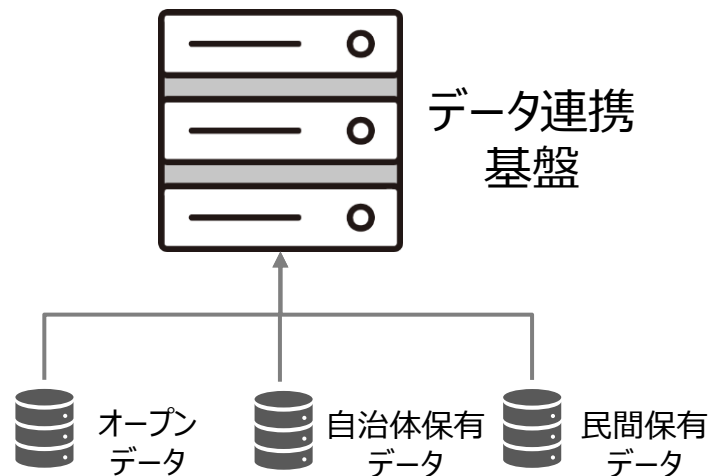
※BoTトークはビーサイズ株式会社のサービスです
(<https://www.bsize.com/>)



単なる居場所の確認だけでなく、その場で必要な情報をトークで共有、リアルタイムかつ双方向のやり取りが可能です。

NTT西日本 データ連携基盤サービス

面的な見守りを実現するためのデータ連携基盤



分散した見守り情報をデータ連携基盤で統合し、地域全体を面的に見守る体制を実現します。

ビーサイズ 見守りサービス（BoTトーク）について

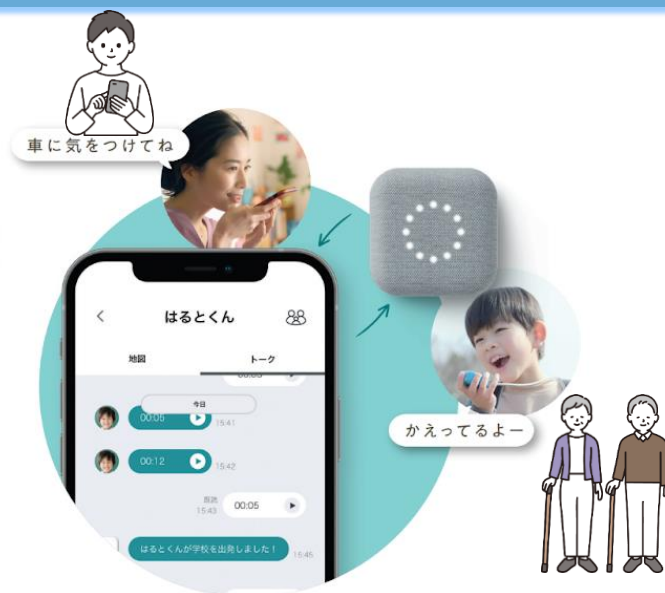
**GPSと見守りAIで高齢者を常時見守り、アプリに通知します。
行動をAIが学習して見守りをするGPSサービスです。**

※子育て分野を中心に導入が進んでいる本サービスは、現在では高齢者の見守りにも活用領域が拡大しています
※図の写真は子育てシーンでの説明になります



高精度GPSで、高齢者の足取りまで
正確にわかるから安心です。

高齢者の行動をAIが認識・学習し
自動で通知します。ずっと見守りま
す。



トークが無制限に送り合えるから、
何があっても連絡がついて安心です。

ビーサイズ 見守りサービス（BoTトーク）の特長

特長①

届いた「トーク」が読める
&
届いた「トーク」が聞ける



特長②

「トーク」を文字入力で送れる
&
声を録音して、「トーク」を送れる



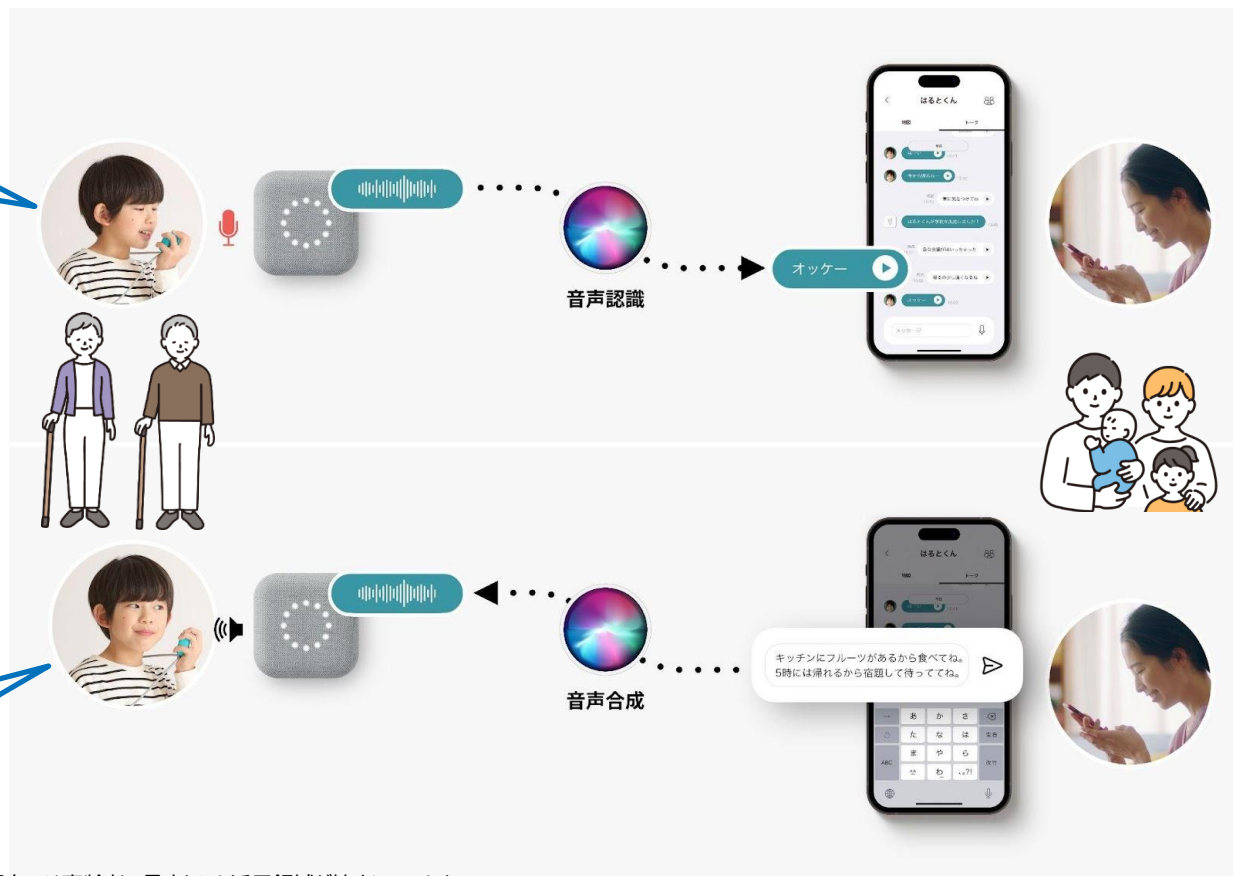
※子育て分野を中心に導入が進んでいる本サービスは、現在では高齢者の見守りにも活用領域が拡大しています
※図の写真は子育てシーンでの説明になります

ビーサイズ 見守りサービス（BoTトーク）の特長

音声で話した
内容が文字
に変換される

文字・音声間の
コミュニケーションが
スムーズに

文字で送られた
内容が音声に
変換される



※子育て分野を中心に導入が進んでいる本サービスは、現在では高齢者の見守りにも活用領域が拡大しています

※図の写真は子育てシーンでの説明になります

見守りサービス（BoTトーク）×データ連携基盤サービス 全体像

高齢者の安全を面的に見守る体制構築として、データ連携基盤によって、見守りサービス（高精度GPS搭載のBoTトークによる高齢者の位置情報リアルタイム把握と家族や支援者との音声・チャットによる即時連携）とまちの各種データを重ね合わせて可視化・分析することによって、より高度な見守りを実装するまちづくりに繋がります。

地域における面的な高齢者見守りの実現

地図での関連情報表示

高齢者の移動傾向と交通・防犯・防災リスク情報を掛け合わせたまちの情報可視化

【表示する情報】

- ・危険エリア（交通事故、道路危険箇所）
- ・高齢者の位置情報、往来履歴
- ・不審者情報
- ・防犯カメラ位置情報
- ・防災関連情報（ハザードマップ、避難所等）

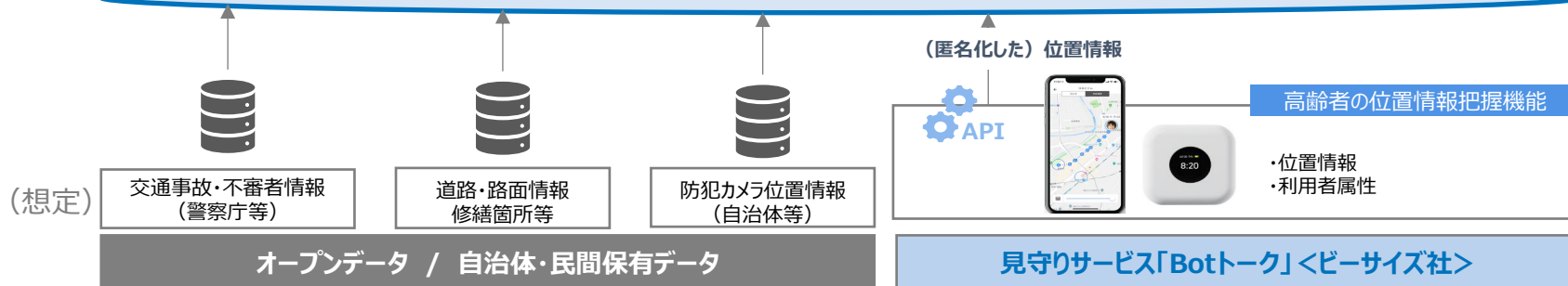
特定データの分析

高齢者移動データを活用した新たな見守り・防災施策の検討

【分析内容】

- ・高齢者の行動履歴、異常値
- ・危険エリア等の対策優先度
- ・重点見守りエリアの抽出
- ・防犯カメラの設置推奨箇所
- ・高齢者の推奨避難ルート

データ連携基盤サービス<NTT西日本>

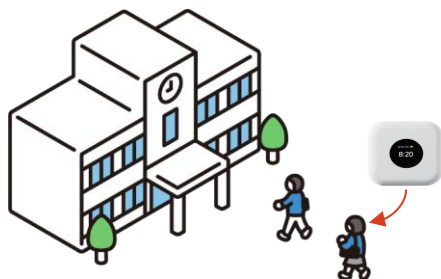


見守りサービス（BoTトーク）、データ連携基盤サービスともに自治体様への導入実績がございます。

見守りサービス（BoTトーク） 導入実績

静岡県藤枝市、岐阜県岐阜市・岐南町、山形県長井市

これまでの実績に伴う導入イメージ



初年度の端末費用は
自治体が補助

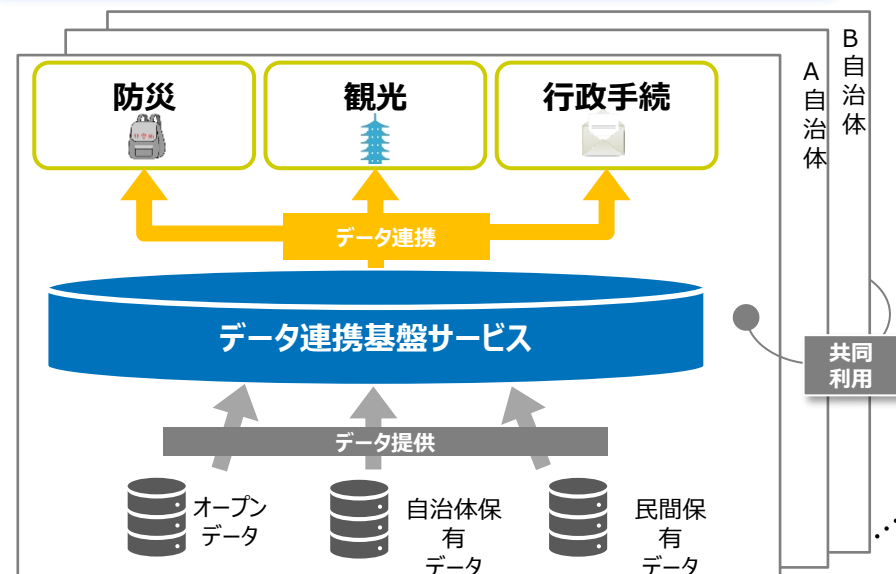


保護者が位置情報を確認

次年度以降の運用費用は
保護者支払い

データ連携基盤サービス 導入実績

大阪府（+ 基盤共同利用自治体）



地域の担い手

「高齢者見守りの担い手不足にお悩みではありませんか？」

地域防犯

「地域のどこに、どのような見守りや防犯対策を講じればよいか、お困りではありませんか？」

防災

「高齢者の方々の生活圏を把握し、災害時の避難計画や防災対策に役立てたいとお考えではありませんか？」

こうした課題をお持ちの自治体様、
いつでもお気軽にお声がけいただけますと幸いです。

